

岐阜大、短時間で英語能力診断

岐阜大学地域科学部は学生や社会人の英語能力を短時間で診断できるリスニングテストを開発した。英語の文章が読み上げられるのを聴きながら、同じ文章が書かれた問題用紙の空白部分の単語を埋めていく。「TOEIC」などの英語能力テストやセンター試験の成績と相関性があるという。牧秀樹教授が考案し、岐阜県内の企業が入社試験に導入した。10月には著書も出版し、教育現場や社員教育に普及させていく。2018年10月17日